

記者発表資料

平成30年 2月26日
九州地方整備局
八代河川国道事務所

「i-Construction 奨励賞」伝達式の開催について

～建設現場の生産性向上に向けたベストプラクティスの水平展開～

平成28年度に完成したICT土工工事（測量、施工、監督・検査等の建設生産システムにおいて、ICTを活用した工事）において、工事の能率や品質向上に繋がる取り組みを実施した施工企業に対して、九州地方整備局長より授与する「i-Construction奨励賞」の伝達式を下記のとおり開催します。

■奨励賞伝達式

開催日：平成30年3月2日（金曜日）

開催時間：14:00～14:30

開催場所：八代河川国道事務所 事務所 1F 会議室

■受賞者

授与企業：株式会社 江川組

■別紙資料

「球磨川上流部河道整備その1工事」の概要

※取材を御希望される方は、伝達式開催前日までに、下記の事務所問い合わせ先まで御連絡をお願い致します。

なお、i-Construction の概要は下記掲載の URL でご覧できます。

<http://www.qsz.mlit.go.jp/jct/>

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

技術副所長 長岡 一成（内線204）

工務第一課長 林田 邦宏（内線311）

〒866-0831 熊本県八代市萩原町1丁目708-2

TEL：0965-32-4135（代表）

【工事の目的】

川の流れをスムーズにするために、河道内に堆積した土砂撤去を実施

【工事の概要】

工事名：球磨川上流部河道整備その1工事

工 期：H28.3.19～H29.3.17

受注者：(株)江川組

工事量：土砂掘削 約21,800m³
(受注者希望型によるICT土工)



球磨川上流部河道整備その1工事におけるICT土工の活用状況



- ◇球磨川上流部河道整備その1工事の施工現場をフィールドとして、最先端の技術が使われる土木工事に興味を持ってもらうため高校生及び小学生を対象にICT土工の現場見学会を開催
(主催：大柿地区安全協議会)
- ◇当日は球磨工業高校建設工学科の生徒26名、中原小学校の6年生47名が参加のもと、小型無人機を活用した測量やICTバックホウによるデモンストレーションを実施
- ◇ICTバックホウには学生らが実際に搭乗して運転操作を体験。大変好評であった。



動画等を用いてICT技術の概要説明



ICTバックホウの操作体験



球磨高校生による操作体験



無人航空機によるデモンストレーション



着陸した無人航空機に興味津々



中原小児童による操作体験